



議会だより

題字：新垣 光荣 議員



写真：慰霊祭で追悼のことばを述べる中城中学校生徒会長 新垣雄太君

目次

■ 6月定例議会	2
■ 6月定例議会一般質問	3
■ 9月定例議会	8
■ 9月定例議会一般質問	10

第18号
平成20年
6月・9月議会

平成20年 第3回 6月定例議会 (6月2日～6月5日)

議案第29号
可決

平成20年度 中城村一般会計補正予算 (第1号)

補正額 5,698万2千円 追加 総額 51億9,534万4千円

歳入	国庫支出金	675万3千円の増	県支出金	24万7千円の増
	繰入金	4,998万2千円の増		
歳出	総務費	1,381万円の増	民生費	3,538万1千円の増
	衛生費	136万7千円の増	土木費	218万9千円の増
	教育費	423万5千円の増		

議案第30号
可決

平成20年度中城村国民健康保険特別会計補正予算 (第1号)

補正額 2,837万3千円 追加 総額 20億9,246万8千円

歳入	繰入金	2,837万3千円の増
歳出	諸支出金	2,837万3千円の増

議案第31号
可決

平成20年度中城村老人保健特別会計補正予算 (第1号)

補正額 1,669万2千円追加 総額 1億9,409万7千円

歳入	繰越金	1,661万6千円の増	諸収入	7万6千円の増
歳出	諸支出金	1,669万2千円の増		

議案第32号
可決

平成20年度中城村後期高齢者医療特別会計補正予算 (第1号)

補正額 31万5千円 追加 総額 1億1,357万4千円

歳入	繰入金	31万5千円の増
歳出	総務費	31万5千円の増

議案第33号
可決

中城村固定資産税の課税免除等の特例に関する条例の全部を改正する条例について

議案第34号
可決

中城村手数料徴収条例の一部を改正する条例について

議案第35号
可決

中城村廃棄物の減量化の推進及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例について

危険ゴミ袋1枚につき 中 17円 小 15円

議案第36号
可決

中城村都市公園条例の一部を改正する条例について

議案第37号
可決

中城村重度心身障害者(児)医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について

議案第38号
可決

中城村道路線の認定について

泊原線の8号・10号 泊前原線

議案第39号
可決

固定資産評価員の選任について

税務課長

承認第1号
可決

専決処分の承認を求めることについて
中城村国民健康保険条例等の一部を改正する条例

承認第2号
可決

専決処分の承認を求めることについて
平成19年度中城村一般会計補正予算（第6号）

承認第3号
可決

専決処分の承認を求めることについて
中城村国民健康保険税条例の一部を改正する条例

承認第4号
可決

専決処分の承認を求めることについて
中城村手数料徴収条例の一部を改正する条例

承認第5号
可決

専決処分の承認を求めることについて
中城村税条例の一部を改正する条例

第4号
報告

平成19年度中城村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告
について

第5号
報告

平成19年度中城村土地区画整理事業特別会計繰越明許費
繰越計算書の報告について

第6号
報告

平成19年度中城村水道事業会計予算繰越計算書の報告について

光栄議員 ソフト事業も含めた村の発注事業において、工期の遅れが随分見受けられるが、都市建設課長 関係機関との協議等が大分時間を要した、それと用地交渉、物件補償等の難航により、工事がおくれています。産業振興課長 地権者との用地補償等々が主な原因になります。光栄議員 補助金の返還となると前代未聞です。ぜひ工期内に納めて頂きたい。行政運営の推進を確実にを行うため、職員に日報の導入を提案したい。



村発注事業

新垣光栄議員

一般質問

平成二十年
六月定例議会

村長 しっかりと課長に管理させていただくよう私からも特段の注意をしていきたい。

光栄議員 ソフト面でのシステムの構築の遅れ等は見受けられないか。
企画課長 住基システムが若干おくれています。福祉保険課長 プログラムの構築に時間を要して遅れています。

光栄議員 社会福祉費の繰出金のようなミス等が続くと大きな損失が出てくる。点検、管理する業務まで要求しているか。
企画課長 ほとんど業者任せです。ご指摘な部分について、今後大きな課題になると思います。

光栄議員 せめてキーパッチ入力までは職員が入力できる体制まで整えて頂きたい。
村長 重要なお意見として伺っております。

十二年間の総括

光栄議員 十二年間における総合計画の成果は、村長 豊かな歴史と自然に彩られた田園文化村づくりは、ある程度の形ができたと思っている。

光栄議員 次期村政へ継承すべき基本政策は、またどのような発展を望むか。

村長 基地に依存しない自立した平和な村づくり、イデオロギーにとらわれないことなく常に村民全体の奉仕者として姿勢を貫くべきである。

光栄議員 村長、職員の交渉力、取り組みが少し弱かったんじゃないんですか。

村長 ご指摘のとおり、いろいろまだ未完成のものがあり、まだ道半ばのものがあることは、率直に認めます。

光栄議員 重点施策の評価システムがなかった。次期村政へ評価システム構築を提案したいがご意見を。

村長 施策に反映されていないという状況がありました。確かにその点はこの指摘のとおりです。

光栄議員 成果は人材育成の部分だと思えますが、これからの人材育成をどのように、お考えでしょうか。

村長 育英会の組織と資金力を強化して、しっかりとやらないといけないと思います。同感であります。

光栄議員 最後になりましたが、村長、健康に留意され、ますますの活躍とご健勝をお祈りします。

三号関連農道の 開通



宮城 治 邦 議員

ハルク二議員 三号関連農道の開通は久場区民の積年の思いであり、区民の生活及び農作業道路として不可欠であります。県との協議を踏まえて、どのように検討されてきたか。

産業振興課長 中部農林土木事務所と協議した結果、事業は完了しているということで再整備は不可能である。単費で村の事業で検討してみようということになっております。

ハルク二議員 前回の議会質問から六ヶ月が経過しております。いろいろと諸般の事情はあったかも知れませんが、工事の実施計画はされているか。
産業振興課長 産業振興課

におきましては概略の設計、事業費までは出してあります。電源立地交付金が活用できないか、検討しております。

ハルク二議員 久場区民の思いは二十年前から、かなり深刻であります。生活道路として毎年の行事や農作業用道路に三号関連農道は不可欠であります。理由はともあれ、村長の任期最後の仕事としてご配慮して頂けるかどうか、村長の所見をお尋ねします。

村長 三号関連農道は早晩解決しなければならぬ課題であり、その必要性、重要性は認識しているつもりであります。地権者、地元の合意形成ができていなければ、私は早めにルールに乗せていきたい。早くて平成二十一年度の予算に計上されたらいいという思いを質問を受けて感じております。

土砂災害対策

ハルク二議員 三月三十日未明に久場八八、八一九番地周辺の排水路で雨水と同時に土砂が氾濫して、一帯の民家に被害が発生しております。この場所は以前にも氾濫して被害が起きておりますが、全く改善がされておられません。排水路の設計に構造的な問題はないか、改善は考えておられるか。

か。

都市建設課長 久場崎線の upstream 部分の河川の河岸が崩落をして、その土が流れ込んだという原因も突き止めております。今後、どう対策を練っていくかということを検討していきたいと思っております。

ハルク二議員 上流部分の河岸の崩落は何も今に始まったことではなく、十分予想できたことじゃないかと考えますが、今後、具体的に対策をどう講じていくか。

都市建設課長 応急的ではありませんが、土砂が排水溝の飲み口に流れ込まないよう、ワイヤメッシュで囲ってあり、とりあえず対策を講じております。

ハルク二議員 久場崎線の側溝が土圧による変形と同線の道路に亀裂が生じており、区民は災害を心配しておりますが、改善及び対策は考えているか。

都市建設課長 側溝が土圧で押しつぶされて、道路自体も徐々に滑っている形跡があり、道路に亀裂が入っていることは確認しております。現在は亀裂部分に乳剤を流し込んで対策を講じておりますが、抜本的な改良は原因を含め調査を入れて、今後の対策をどう講じるかを検討していきたいと思っております。

十二年 三期退任されるに あたって



与那覇 朝 輝 議員

与那覇議員 退任されるにあたって現在の心境は。
村長 苦楽の十二年でした。

与那覇議員 特に懸念している案件は。

村長 現下の状況では行政改革は避けては通れない。火事が起こってかから一生懸命になる消化型であってはならず、常に先々を見ながらしっかりとした防火型で断行していかなければならない。
与那覇議員 議会の役割はどうあるべきと思いませんか。

村長 議会活動の原点は、村民を100%意識して党派

や派閥とかグループ意識に余り偏らない村民本位の活動が望ましい。

住民参加型行政

与那覇議員 住民参加型行政についての見解は。

村長 住民の行政への参画は今後大きな潮流となっていくものと思う。議会の皆さんや役場の職員はもちろん、住民も皆同じ中城丸に乗って運命をともにしているわけで郷土愛そして一体感を持つて将来に夢の膨らむ中城であってほしい。

与那覇議員 北中城村の村民提案制度のような取り組みの実施については。
総務課長 北中城村の制度は大きく二つ柱があり、一点目は課題提案型、二点目は自由提案型、三点目は活動支援事業提案型であります。当村では三番目の活動支援事業は、排水路のU字溝、側溝の敷設など既に実施中であります。

県からの権限移譲

与那覇議員 県からの権限移譲についての取組み

は。

村長 県の予定では平成二十一年度、権限移譲事務の決定、権限移譲交付金交付要綱の決定、市町村説明会の実施等。平成二十一年度に権限移譲の実施、平成二十二年、前年度実施実績報告の受理及びその報告書に基づいての交付金の交付となつております。予算の伴つた移譲であるならば地方に主体性を取り戻すという意味でも大変いいことであり、今後の説明会等には積極的に対応していきたい。

県信用保証協会への 出 捐 金

与那覇議員 去る五月の新聞報道では県信保としては今後出捐金の拠出を要請しないとありますが今年度から適用されるか。
産業振興課長 今年度から拠出中止になります。

区画整理事業



仲 座 勇 議員

仲座議員 事業がおくれて、整備済みと未整備地区の間で不平等が生じており、理由と完了年度を伺います。

村長 バブル期に企画・立案されました事業が推進しているうちにバブルが崩壊をいたしました。経済の減速・地価の低迷等々も大なり小なり影響を及ぼしている。現実の問題としてうまく計画どおりに補償の問題、移転の問題ということが進まない事も関わっている。

都市建設課長 未整備地区について物件補償等そ

れがうまく運ばないと面整備に入りたくても入れない地権者の皆さんの御理解を得ながら進めてまいりたい。

仲座議員 目標を立てて終わらせたんだという意気込みをもう一度お願いできませんか。

都市建設課長 平成二三年度は厳しい事業費の問題も含めて保留地処分だけでは無理の状況であれば公営企業債の活用も念頭に入れ平成二五年度、完了目標です。

仲座議員 仮換地の未指定の件数と理由をお伺いします。

都市建設課長 平成八年から随時仮換地指定を行っている平成十六年十一月までに九九・七%指定済みで残り二人同意が得られていない。工事に支障がないが説明をして早めに換地を完了させたい。

仲座議員 自治会の役員会でも説明会を早めにもつていただきたいということでご要望があり、時間と方法・予定はございませんか。

都市建設課長 本定例会終了後十日、十二日を予定・地元の方、自治会とも調整しながらやっていきたいと考えています。

仲座議員 不満、不安が積もって変なうわさが飛び交っている部分があり安心を買う意味でも早めにやっていたください。

最後に行政のほうも地権者だけではなく自治会も挙げて情報を流して協力要請もしていただきたい。

都市建設課長 事業の早期完了を図るためにも地権者の御理解と御協力は絶対不可欠な問題、地域の自治会・それから議員の御協力を得ながらもっと強化して要請したい。

仲座議員 完了がある程度見えたと思います、平成二五年だということとは地元と話してもよろしいですね、課長はもう異動してわかりませんでは通らないと思います。最後の完了年度末だということ、私は理解しております。

道路特定財源



新 垣 博 正 議員

博正議員 本村に交付金で予算措置された道路財源の総額は幾らか。

村長 平成二十年道の道路特定財源は六二四七万四千円で道路関係費、二億八九二万円余です。

博正議員 同財源より別予算に流用されていることはないか。

村長 すべて道路関係費に充当されています。

博正議員 本年度内の予算で予定している補修、維持管理、買収を含む主な道路計画について伺います。

都市建設課長 区画整

理事業区画内道路の「村道坂田（ハンタ）線」約八百m、防衛関連予算で登又区内「村道大瀬線」の残りの部分で六〇m、「村道城跡線」で物件補償、用地買収の予定。電源交付金関連で泊区内「泊原線八号、十号」、「泊前原線」の計三本を予定しています。維持管理費、未買収については、工事、重機使用料、資材等を含め年間四百四十万円を計上、村道奥間中線、村道平田線の未買収用地がある。二筆を買収予定。

博正議員 暫定税率は一端期限切れとなり一ヶ月間の空白が生じたがそれに伴う本村への影響は無いか伺う。今後一般財源化になった場合、地方の道路建設への影響はあるのか。

企画課長 揮発油税が中心の要因になるため地方には今のところ影響はない。一般財源化に関しては、推測の域

として道路面積、道路延長で配分される財政需要額の分なのかを見極めて判断すると、譲与税分が無くなると地方に相当痛手がある。

学校図書教材費

博正議員 交付税で予算措置された学校図書、教材費は幾らか。

教育長 平成十八年度約九五万円、平成十九年度百九十四万円です。

博正議員 同財源で流用はないか。

教育長 数字の上からは流用されています。

教育総務課長 図書率冊数の整備状況は、小、中三校とも百%に達している。教材費は達成率三五・四七%でやや低い気もしますが、沖縄県平均とほぼ同額です。村全体の教育予算については財政需要額と教育費の予算額を比べますと百五%です。

平成20年第4回臨時会 (平成20年6月30日)

当選

選挙第1号 議長の選挙 比嘉 明典 議員

当選

選挙第2号 中城北中城消防組合の議員選挙 比嘉 明典 議員

当選

選挙第3号 中城村北中城村清掃事務組合の議員選挙
仲座 勇 議員 宮城 重夫 議員

選任

第1号 文教社会常任委員 新垣 徳正 委員

選任

第2号 議会運営委員 安里 ヨシ子 委員

選任

第3号 議会だより編集特別委員 新垣 徳正 委員

選任

建設常任委員会から文教社会常任委員会への所属変更
与那覇朝輝 委員

議会議員の役職

平成20年6月30日現在

★ 議長 比嘉 明典

副議長 宮城 治邦

1. 各常任委員会

総務常任委員会	
委員長	喜舎場 健 司
副委員長	新垣 光 栄
委員	宮城 重 夫
委員	仲宗根 哲
委員	宮城 治 邦

建設常任委員会	
委員長	新垣 健 二
副委員長	知念 政 光
委員	仲村 春 光
委員	仲座 勇

文教社会常任委員会	
委員長	安里 ヨシ子
副委員長	新垣 博 正
★ 委員	与那覇 朝 輝
★ 委員	新垣 徳 正

2. 議会運営委員会

委員長	知念 政 光
副委員長	宮城 重 夫
委員	仲村 春 光
★ 委員	安里 ヨシ子
委員	新垣 健 二
委員	喜舎場 健 司
委員	宮城 治 邦

3. 議会だより編集委員会

委員長	仲村 春 光
副委員長	与那覇 朝 輝
委員	仲座 勇
委員	新垣 博 正
委員	新垣 光 栄
★ 委員	新垣 徳 正

4. 中城村北中城村清掃事務組合議員

議 員	宮城 治 邦
★ 議 員	宮城 重 夫
★ 議 員	仲座 勇

5. 中城北中城消防組合議員

★ 議 員	比嘉 明 典
議 員	仲村 春 光
議 員	仲宗根 哲

6. 沖縄県介護保険広域連合議会議員

議 員	安里 ヨシ子
-----	--------

7. 監査委員

議 員	与那覇 朝 輝
-----	---------

★は、新たに選任、移動のあった委員です

平成20年第5回臨時議会 (7月29日)

議案第40号
可決

平成20年度中城村土地区画整理事業 特別会計補正予算 (1号)

補正額：1億200万円 追加 総額：3億5,230万7千円

議案第41号
可決

中城村立児童館兼保育所新設工事 (建設) 請負契約

契約金額：2億107万円5千円

議案第42号
可決

備品購入等の契約について

住民基本台帳ネットワークシステム機器更改業務

契約金額：871万5千円

議案第3号
同意

中城村副村長の選任について

氏名：新垣敏明 住所：中城村字伊集90番地



こんな感じで
行われています

中城村議会 議事堂の様子

◀ 議案説明をしている浜田村長

▼ 定例議会で執行部の議案説明を受けている議員



中城村議会は開かれた議会です。ぜひ傍聴へお越し下さい。

平成20年 第6回9月定例議会（9月19日～10月6日）案件一覧表

議案番号	議案名	可・否
議案第 43号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第 44号	チバリヨ一中城ごさまる応援基金条例について	可決
議案第 45号	沖縄県町村土地開発公社定款の一部変更について議会の議決を求める件について	可決
議案第 46号	中城村固定資産評価審査委員会委員の選任について	可決
議案第 47号	平成20年度一般会計補正予算（第2号）について	可決
議案第 48号	平成20年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	可決
議案第 49号	平成20年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について	可決
議案第 50号	平成20年度土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）について	可決
議案第 51号	平成20年度公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）について	可決
議案第 52号	平成20年度水道事業会計補正予算（第1号）について	可決
議案第 53号	備品購入等の契約について	可決
認定第 1号	平成19年度一般会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第 2号	平成19年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第 3号	平成19年度老人保健特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第 4号	平成19年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第 5号	平成19年度土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第 6号	平成19年度水道事業会計決算認定について	認定
報告第 7号	平成19年度沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告について	—
報告第 8号	平成19年度決算に係る健全化判断比率について	—
報告第 9号	平成19年度決算に係る資金不足比率について（中城村土地区画整理事業特別会計）	—
報告第10号	平成19年度決算に係る資金不足比率について（中城村公共下水道事業特別会計）	—
報告第11号	平成19年度決算に係る資金不足比率について（中城村水道事業会計）	—
陳情第10号	「普天間飛行場の危険性除去及び早期閉鎖・返還について」「嘉手納飛行場から派生する諸問題の解決促進について」の決議及び意見書について	採択
陳情第11号	「県産品の優先使用について」の議会決議について	採択
陳情第12号	「地元産品奨励及び地元企業優先使用について」の議会決議について	採択
陳情第14号	公共工事での事業用自動車（緑ナンバー）使用の指導方について	不採択
陳情第 7号	国立病院の廃止・縮小・民営化に反対し、地域医療と国立病院の充実を求める陳情	採択
陳情第 9号	09年度政府教育予算の拡充を求める意見書採択に関する陳情	採択
陳情第16号	学校現場の多忙化を解消し、「労働安全衛生委員会」の設置を進める陳情	採択
陳情第17号	「30人以下学級完全実現」のための陳情	採択
陳情第18号	「全国学力・学習状況調査」の公表等に関する陳情	採択
陳情第19号	幼稚園の教育条件整備と臨時職員の待遇改善を求める陳情	採択
発議第 4号	中城村議会会議規則の一部を改正する規則について	採択



平成19年度 一般会計歳入歳出決算

歳入総額：52億8,730万1,173円
歳出総額：51億2,100万6,038円
差引残額：1億6,629万5,135円

指摘事項

集中改革プランの確実な実施、安定財源の確保にむけ、自主的な行政改革の尚一層の努力が必要である。又、事業計画、執行体制も充分検討すべきである。



平成19年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算

歳入総額：22億8,252万5,339円
歳出総額：21億5,722万3,417円
差引残額：1億2,530万1,922円

指摘事項

本年度の実質収支額は、125,301,922円の繰越となっている。予防及び保健事業等をさらに充実させ医療給付を抑え安定した事業運営を図ることが重要である。



平成19年度老人保健特別会計歳入歳出決算

歳入総額：13億6,778万4,729円
歳出総額：13億5,116万7,806円
差引残額：1,661万6,923円

指摘事項

老人医療費は毎年増加傾向にあり、対前年度比4.9%の増加となった。疾病別では高血圧等の生活習慣病が上位をしめており食生活の改善を含め、予防医療の充実・強化を図るべきである。



平成19年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算

歳入総額：3億1,646万4,870円
歳出総額：3億1,542万6,364円
差引残額：103万8,506円

指摘事項

下水道の接続率は、まだ23%と低率であり、接続費貸付制度等の啓蒙を図り、各家庭への接続を積極的に推進する必要がある。



平成19年度土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算

歳入総額：12億9,231万6,786円
歳出総額：8億7,173万2,221円
差引残額：4億2,058万4,565円

指摘事項

事業執行率は64.0%で、計画比で相当の遅れがあり尚一層の努力が必要である。補助金執行率は96.4%に達しており、保留地販売体制づくり等が急務である。



平成19年度水道事業会計歳入歳出決算

歳入総額：4億1,344万423円
歳出総額：3億7,563万6,724円
差引残額：3,780万3,699円

指摘事項

有収率は93.62%で前年度の93.4%より0.22%増となっているが導入された遠隔監査システムを活用し、さらに努力する必要がある。

議案第47号 **可決**
 議案第48号 **可決**
 議案第49号 **可決**
 議案第50号 **可決**
 議案第51号 **可決**
 議案第52号 **可決**

平成20年度 一般会計補正予算 (第2号)

補正額：1億5,829万円を追加 総額：53億5,363万4千円

平成20年度 国民健康保険特別会計補正予算 (第2号)

補正額：6,268万4千円を追加 総額：21億5,515万2千円

平成20年度 後期高齢者医療特別会計補正予算 (第2号)

補正額：107万3千円を減額 総額：1億1,250万1千円

平成20年度 土地区画整理事業特別会計補正予算 (第2号)

補正額：61万2千円を追加 総額：3億5,291万9千円

平成20年度 公共下水道特別会計補正予算 (第1号)

補正額：406万8千円を追加 総額：3億1,603万6千円

平成20年度 水道事業会計補正予算 (第1号)

補正額：108万3千円を追加 総額：4億1,059万6千円

一般質問

平成二〇年
九月定例議会



区画整理事業

仲 座 勇 議員

仲座議員 完了予定年度、保留地の処分方法、公営企業債の活用については、**村長** 早期完了は、中城にとって大きな利益をもたらすと、保留地処分との絡みもあり平成二二年度以降状況も見ながら公営企業債の活用も考えていきたい。

都市建設課長 現実実施計画書の中では平成二三年度を完了予定としておりますが、全体の六四％に達し、その後の事業については、主に保留地処分金で事業を実施していく。平成二一年度から企業債活用を目指し検討していきたい。

仲座議員 南上原で都市建設課から説明があり平成二三年完了ということで保留

地処分の予算も、収支計画も入れられていますが到底無理な計画だと思われませんが、**村長** 主法的、法的なものが社会情勢に応じ勘案しながらやっていく現状で、保留地処分が大きなウエイトになる。

仲座議員 村長は公約で民間活力を導入して保留地処分の促進を図ろうと考えているが完了のほう先だと思われるが。

村長 保留処分が一番いいことかもしれないが公営企業債は借金ですからバランスをしっかりと認識しなければならぬ。

仲座議員 信頼関係も大部崩れていると思います。早めに完了してもらいたい。

駐在所の新設

仲座議員 附属小、中、琉大、南上原分校があり、盗難や車の事故等も多くなっております。平成二二年度の新設の予算がふえて今がいい時期だと思われませんが。

村長 環境的にも学園都市に近い地域でもあります。地域、子供たちの安全、安心のためにも設置の部分は積極的に要請を行っていききたい。

仲座議員 方法論として土地を提供すると早期に実現可能だという話も聞いています。

村長 村民の資産を提供するわけですから村民の意向

に添った形で必要だということであれば検討していきます。

南上原分校の移行

仲座議員 生徒数、施設損耗、移行予定年度について。

教育総務課長 南上原五才児四八名、二才児四六名、一才児五八名、ゼロ才児九三名全体で三四六名、六年後は三百名近くになります。

仲座議員 分校が本校化したら、上地区、登又まで校区にするという話を聞いています。

教育総務課長 平成二六年までに大きな学級になりますので、早く指針を決めて、予算の問題もあるので調整して早く学校整備については着手したい。

仲座議員 商業地域の近くにあるので、防音・粉じん排ガスも含めて考慮に入れて環境整備もしていただきたい。

北上原分校の運営

仲座議員 一・二年生、計五名の複式学級で運営していますが、仲間作りや学習環境の安全面において最適とは思われず、〇九年度もいままでどおりですか。

教育長 〇九年度は分校として運営したい。

仲座議員 社会状況も変わっております、しかし、歴史的な背景もございまして、地元とよく話し合って分校のこれからの方向性を決めていただきたい。

小学校・中学校・幼稚園の教育条件整備、待遇改善



新垣博正 議員

博正議員 昨年度より幼稚園において午後の預かり保育事業がスタートしました。夏場の気温上昇により、クーラー設置の要望があるが当初より対応しなかった理由は、**教育長** 教育委員会としては、予算要求したが、結果的に当初予算措置でできなかった。今回、文教社会委員調査の指摘のとおり中古ではあるが、両幼稚園に設置する。**博正議員** ①職員の人員体制について本務と臨時の人数、割合、②幼稚園教諭職、所管は教育委員

会、待遇は行政職給与表対応であり、教育給与表及び市町村間で格差は無いか。③職員の年休取得状況について。④労働安全衛生委員会の設置状況は。

教育総務課長

小学校六三名、中学校三二名、計九四名、本務八二%：臨時一八%以上県職員。現在村職員は中学校が計五名中、本務一名、小学校で計十名中、本務は一名、幼稚園計九名中、本務四名、合計で本務二五%：臨時七五%です。臨時の中にはプール管理人や外国語指導助手も含まれます。

②の幼稚園は昭和四八年より行政職給与表に移行、ばらつきはあるが労使交渉などを経て今に至る。

③年休行使率三〇%、④役場と協議し労働安全衛生委員会の設置を検討する。

米軍問題

博正議員

普天間飛行場周辺で実施している騒音測定方法について防衛局測定値が県測定値よりも低いことが明らかになっ

たが、県の測定基準に統一する申し入れする考えはないか。

総務課長

機種機能を調査し統一化を要求する。二基以上設置検討する。

博正議員

中城湾海域のホワイトビーチへの原潜寄港が過去最多、放射能漏れも報告されたが、今後、どのように対処するか。

村長 これはゆるされるべきでない認識する。中部市町村会でも意を一つにして抗議する。

博正議員 本村における米軍関係者居住問題及びYナンバー車輛庫庫証明の実態について伺う。

住民生活課長 日米地位協定により登録は除外されているため詳細把握は困難。ごみ収集時に独自調査し村内に軍人・軍属三二世帯、六八名居住している。Yナンバー車輛については基地外居住者も国内法手続きの内基地内に登録されている。村内に約六一台あり、車庫証明登録は無い。

中城村の将来像



新垣光栄 議員

光栄議員 これから進める中城村の基本構想、基本理念、将来像、村づくりの目標、基本的な考え方を伺います。

村長 中城城跡を教育資源、観光資源としての活用を柱として構想につなげていくか考えていきたい。産業高度化地域指定を受けたので積極的に企業誘致を促進し村の発展につなげていきたい。

光栄議員 基本構想に掲げた施策を実施する上で、情報の公開、住民の民意を汲み上げる制度の創設をお考えは。

村長 次年度に向けて何らかの形でつくっていく

たいと思っております。

光栄議員 第三次基本構想を見ますと具体的な取り組みにかけている。そこで、村民参画型の仕組みづくりを具体化させるために、次の提案をした

い、毎月第三金曜日の午後八時三十分から村づくり推進協議会、浜田塾を立ち上げ、誰でも参加できる、ゆんたくのできる、自分の思いを言える場を作ってもらいたい。

村長 広報活動を通して村民に知らしめ、時間を設定していただければ実現できると思っております。

光栄議員 住民が参加できる制度の担保ができません。今までのスムーズに政策が出来なかつたと思います。村長ぜひ住民との対話を重視して、政策をやっていたら

南上原区画整理事業 区画整理事業の早期解決のためにどのような対策を行っていくのか。

都市計画課長 保留地処分を努めていきたい。

光栄議員 組織体制の見直し、選任職員、選任課

の設置及び現場案内、相談所の設置などは、どのように考えているのか？

都市計画課長 早期完了を目指す観点からすると組織体制の見直しも必要と考えております。

光栄議員 未合意住民との合意形成は、未合意は何人か、問題は何か。

都市計画課長 仮換地指定三人、補償関係三十五件、物件補償、抵当権等の問題が複雑化している。

光栄議員 二十四時間営業マンとの公約どおり村長自ら出向いて仮換地未合意の方にお会いされ合意を取り付けて頂きたい。

村長 おっしゃるとおりでございます。私みずから出向いて、粘り強く合意を得ていきたいと思っております。

光栄議員 今月中に日程の調整できますか。

都市計画課長 早速、早期解決に向けて取り組んでいく考えでおります。

光栄議員 職員の配置ですが、全課の再編成はできないのか？

村長 再構築できないか検討していきたい。



土地固定資産 評価と運用

宮城邦治 議員

ハルクニ議員 毎年土地の評価額が下がる一方で税額が増えるのは何故か。

税務課長 本来は評価額と課税標準額は一致しなければならぬが、経済情勢の中でその時の制度で、課税標準額を毎年徐々に上げていく制度をとっております。

ハルクニ議員 宅地と比較して雑種地の負担水準が限りなく、限度額に近いのは何故か。

税務課長 中城村における負担水準の平均値は宅地五一%と高くなっております。只、これは平均値でございますので、雑種地を筆

とに比較した場合によつては平均値の四四%を超えるものがあります。

ハルクニ議員 昨今の景気動向や厳しい経済状況からして、苦しい生活環境で固定資産税が上がるのはどう思ふか。

税務課長 平成十八年度の税制改正において一定水準までは毎年五%ずつ上がっております。確かに厳しい高齢者の年金所得者の方とか、病気や失業して収入のない方々にとりましては厳しいものがあるかと思ひます。そういった方々や生活困窮している方々につきましては分割納付あるいは一定期間の徴収猶予などの納税相談等を行っているところであります。

ハルクニ議員 久場区の課税評価方法が二通り採用されているが、他の地域にも存在するのか。

税務課長 久場区の区画整理地はほぼ住宅用地で住宅が密集しており、市街地的要素を含んでいるために路線価方式をとっております。それ以外についてはその他方式をとっております。

久場以外にはサンヒルズタウンが路線価方式をとっております。

ハルクニ議員 久場区において商業地等の評価があるが、その根拠は。

税務課長 地価が毎年下落していく関係で宅地との負担調整措置を区別するための総括的な言葉でございます。商業地等の宅地が商業地ということではなく、商業地も含んで工業地、それから宅地に比準する雑種地などが商業地等の根拠になります。

ハルクニ議員 課税地目の用途指定は誰がするのか。

税務課長 用途というのは路線価方式を入れる場合商業地だとか、住宅地区、工業地区、観光地区といった一帯の指定をする用途地区がございます。これは固定資産評価委員が評価して、最終的に三月三十一日に市町村長が決定をしております。

新体制のスタート にあたって



与那覇朝輝 議員

与那覇議員 浜田新体制スタート三ヶ月がたちました。新しいカラーをだすために実施している事とか検討中の案件は。

村長 我が中城村の最重要課題は財政の立て直しです。歳出削減の実施は当然なことですが、いろんな形での歳入増を計っていききたい。今議会会で可決されたふるさと納税制度も課題の一つでした。これから村職員も一体となって村内外へアピールをしていきたい。二点目は

企業誘致に向けての取り組みを強化したい。そのためにも、又観光振興の点からも役場に新しい部署の創設をしたい。

与那覇議員 民営化についての見解は。

村長 公は公がしかできないものをやるべきで、民ができるものに関しては積極的に民へというのが私の考えです。目下の課題としては、南上原の区画整理事業における保留地処分などなんとか民間を活用できないか考えているところです。

騒音測定中断問題

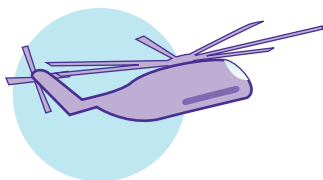
与那覇議員 「中城の騒音測定中断、再開のめどは立っていない」との新聞報道があります。その後の進捗状況や取り組み予定は。

総務課長 久場に設置した測定器を登又に移設する予定で防衛局と交渉中です。業者が決まり次第、設置場所を選定し十月中旬までに移設を完了させたい。

又、浜漁港を基点とするところのポイントにあと一基増設予定です。測定結果については、適時村に報告がくるようになつており、その内容を十分検討していきたい。なお測定期間は来年三月末までの予定です。

与那覇議員 騒音問題についての村長の見解は。

村長 中城は確かに基地所在市町村ではないが、間違いなく、基地被害市町村であることを積極的に県や国にアピールしていきたい。村民が騒音の被害にあつているのは、間違いない事実であり、危険負担も含めて積極的に働きかけをしていきたい。



中小PTA車の 維持管理 津覇小学校車購入



新垣 徳正 議員

徳正議員 中城小学校のPTA車の維持管理と津覇小学校の学校車購入、維持管理を村で持つ事は可能か。
教育長 維持管理については少し厳しい状況があると思う。教育委員会の車を必要に応じて貸し出しは可能です。今後燃料費、維持管理も含め教育委員会でも検討していきたいと思います。
徳生議員 村内学校施設の備品が消耗老朽化した場合の修繕について村の

対応を伺います。

教育総務課長 例年ある一定額の修繕費に関して各学校予算化しています。もしその金額が年度内中足りなかった場合補正予算で対応しています。ほぼ全額対応済みです。

徳生議員 八月二十四日付琉球新報朝刊の記事ですが「中城小学校の校章は正面玄関上の壁面に掲げられていたが六、七年前の台風で剥落、当局へ

新設を求めたが財政が厳しいと先送りになった」と言う事です。ではどうしたかと言うと「村商工会青年部のチャリティーゴルフ大会の収益の一部を活用し同校の保護者である宮城渡さんが製作寄贈した」となっています。

結局最後はこうなるんですよ。当局の対応が遅れる事によって保護者や地域の方々が汗を掻く様になるんです。是非その事も踏まえて予算立てをして下さい。

教育総務課長 備品修繕

に関して優先順位が遅れたと思います。今後決まてこういう事が無い様に配慮していきたいと思えます。

中学校の派遣費

徳正議員 中学校の部活動において生徒達が県代表として県外等へ派遣される場合の派遣費が年々引き下げられている事はどう思うか。

村長 この件に関しては大変心の痛い所であります。ここでお約束できるのは次年度からの予算に付きまして必ず何らかの措置をとっていききたいなと、頑張った生徒達の結果ですのでそれに確りと報いていきたいと思えます。

教育総務課長 派遣費が最終的に家庭の負担につながる状況があつてはいけないと思つています。出来るだけここに規定された額に近づける様検討し対処していきたいと思えます。

農業、漁業、畜産業 の振興



安里 ヨシ子 議員

ヨシ子議員 原油高騰の影響をもろに受けているのが、農業、漁業、畜産業です。全県で六万戸あつた農家が二万四千戸、水産業はこの十年間で漁業従事者七千人から四千人と激減、畜産農家も飼料の高騰で経営が成り立たず、廃業も始まつてもはや自助努力ではもちこたえられなくなつていきます。この命の産業に行政サイドの支援が求められ

ています。村としての支援策について伺います。

産業振興課長 農業委員

会事務局長 村独自の支援策はない、国、県の方で支援策が講じられています。

ヨシ子議員 農業、漁業、畜産業の相談窓口の設置が必要と思いますが。

産業振興課長 村への相談は今のところない県においてそれなりの相談窓口が設置されいますので県の窓口を紹介しています。

地産地消推進 **ヨシ子議員** 食品の偽装問題が相次ぐ中、何を食べたら安全か分からない、世界的な食糧危機がさげばれる今、村において地産地消を推進するプロジェクトチームをつくれなにか。

村長 基幹産業は第一次産業でありその面では十分可能だと思つています。

給食センターでの地産

地消を第一に考えないといけない、生産農家、JAを含めそれに向け取り組んでいく

ヨシ子議員 食用に使つていけない「ミニマムアクセス米」賞味期限改さんがおこつている。基準値を超えていない、健康被害はないと言つていますが微量の農薬でも徐々に子供達の体がどんどんむしばまれていく学校給食の現場で食の安全、安心についてどのような対策が講じられているか。

教育総務課長 食は命、第一に考えています。県の資料から見ましても問題の食材は使用されていません。県からの指導もあり、給食の安全管理を徹底的に行つていきます。

平成20年第7回臨時議会 (平成20年10月28日)

議案第54号
可決

中城村課設置条例の一部を改正する条例

「産業振興課」を「農林水産課」に「電源立地推進室」を
「企業立地・観光推進室」に改める

議案第7号
可決

中城村議会委員会条例の一部を改正する条例

「電源立地推進室」を「企業立地・観光推進室」に改め
「産業振興課」を「農林水産課」に改める。

(提案理由)

産業高度化地域指定を受け内部執行体制を強化する必要があるため。

川や海を汚しているのは誰？

私たちの家庭から出る生活排水のゆくえは…

平成20年10月29日南城市知念社会福祉センターで環境省・廃棄物対策課浄化槽推進室主催の「浄化槽シンポジウム」が行われ、建設常任委員会と議長が参加しました。

講演1. 「浄化槽行政について」

講師：環境省 浄化槽推進室長 川上 毅 氏

講演2. 「今後の生活廃水処理の在り方について」

講師：財団法人日本環境整備教育センター部長 国安 克彦 氏



県道35号線

全面開通

2年半前的大雨による地滑りのため、通行止めになっていた新垣～奥間間の県道35号線が12月4日、午後から全面開通した。

議員・事務局 職員研修



石垣氏の講演を聞く議員たち

平成20年7月25日 北谷町商工会館
演題：議会改革に向けて各町村
議会が取り組むべき課題
講師 石垣 安秀氏
(沖縄県町村議会議長会事務局長)

平成20年10月30日 読谷村文化センター
演題：平成20年度の財政健全化
判断比率等について
講師 渡嘉敷 道夫氏
(沖縄県企画部市町村課財政班長)

演題：舞台裏から見た今後の
政局・政治展望
講師 三反園 訓氏
(テレビ朝日キャスター・コメンテーター)



読谷村文化センター（鳳ホール）で講師の話を熱心に聞く議員たち

議会・広報研修会

平成20年11月25日（火） サザンプラザ海邦

演題：住民にわかりやすい
議会広報写真の撮り方
講師 伊禮 健氏
(沖縄タイムス社編集局写真部副部長)

演題：住民にわかりやすい
議会広報記事の書き方
講師 平良 哲氏
(沖縄タイムス社編集局編成本部整理部部長)



県町村議会広報研修会に参加した議会だより編集委員

村議補欠選挙



平成20年6月22日に補欠選挙が行われ新垣徳正氏が当選した。任期は平成22年9月27日まで。

議長選任



新垣善功議長の村長選挙への立候補に伴い議員失職となり、選挙の結果比嘉明典議員が議長に選任されました。

議長就任あいさつ

この度、不肖、私が議長に選任されましたことは、限りない光栄と存じますと共に、その責任の重さをひしひしと感じております。議長の職責は地方自治法で議場の秩序維持、議事の整理、議会の事務の総括、そして議会代表権が規定されております。これらを円滑に運営、遂行していく為には、関係各位のご協力が不可欠であります。中立公正を最大目標に掲げてまいります。今後ともよろしくお願い致します。

編集後記

朝夕は年末に向かう季節感が漂う時期になりましたが、村民の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。お手元にこの「議会だより」が届くころには師走の慌ただしさも増していることと思います。今年も台風が沖縄本島に一個も無く、暑さが長く続いた印象が残る年ではなかったでしょうか。この一年を振り返り、編集委員の独断で一年のニュースを特に順位をつけず思いのままに取り上げてみました。まずは何といたっても六月の村長選挙、本村初の新人四名の候補者による八年ぶりの選挙。そして村制百周年、今日の村発展に心血を注がれ礎を築かれた先人達のご尽力に改めて感謝する次第である。同じく本村の出身者も含む県系ブラジル、アルゼンチン移民も百周年という記念すべき年でもあった。地球の反対側でがんばる同胞にも勇気づけられる思いがした。海の向こうといえば、アメリカ大統領選では、黒人初のオバマ大統領誕生のニュースが世界を駆け巡った。ここ数年暗いニュースが多いが、新年は明るいニュースがあふれるような年にしたいものである。

(新垣博正)



- | | | | | | |
|----|----|----|-------|----|----|
| 新垣 | 仲座 | 仲村 | 與那覇朝輝 | 新垣 | 新垣 |
| 徳正 | 勇 | 春光 | | 博正 | 光栄 |

議会だより編集委員

村民の皆様の議会傍聴を歓迎します

お問い合わせ：議会事務局895-4318